

# ベトナム研修旅行記

2014年10月22日～25日 in ベトナム ホーチミン市  
群馬大学大学院 理工学府電子情報部門 小林研究室 M1 戸塚拓也

私は AVIC2014 に参加するためベトナムのホーチミン市へ研修に行きました。ベトナムへは初めての渡航でした。

赤道に近いだけあって蒸し暑く、出迎えやタクシーの勧誘、ホテルまでの道のりでのバイクの多さに同じアジアですが文化の違いに驚きました。日本に来ているベトナム人の留学生は「車に乗り換えている人が多い」と言っていたのですが、そのことを考慮してもバイクの量がとても多く感じました。

ベトナムでのご飯はとてもおいしくいただきました。体調管理のため注意が必要と言われましたが、研修中に体調を崩すことはありませんでした。食事の面で気をつけることは調べていなく不安でしたが、研究室のメンバーが調べていたので研修中は無事に過ごすことができました。ありがとうございます。

空いた時間にマーケット巡りもすることができました。現地の人は日本語ができ、売り込んでくる人が多く、日本にはない活気がありとても楽しかったです。



国際学会での発表は目標の一つでした。達成することができ嬉しく思います。発表が行えたのは小林先生、青木先生に指導して頂くことができたからです。ありがとうございます。質疑応答では聞き取ることができず悔しく、これからは英語の勉強にも力を入れていこうと思います。



下記の ORAL 発表を行いました。

Takuya Totsuka\*, Hitoshi Aoki, Fumitaka Abe, Khatami Ramin, Yukiko Arai,  
Shunichiro Todoroki, Masaki Kazumi, Wang Taifeng, Haruo Kobayashi

“BSIM4 Modeling of 90nm n-MOSFET Characteristics Degradation Due to Hot Electron Injection”  
The 3rd Solid State Systems Symposium – VLSIs and Semiconductor Related Technologies (4S-2014)  
and The 17th International Conference on Analog VLSI Circuits (AVIC2014)

最終日はベトナム戦争の後地、統一会堂（旧大統領官邸）、郵便局、サイゴン川クルージングをめぐりました。ベトナム戦争の後地、統一会堂（旧大統領官邸）では当時のベトナム軍が使っていたトンネルへ入り、ビデオ鑑賞しながら戦争の話しを聞く研修となりました。郵便局、サイゴン川クルージングはホーチミン市でも有名な観光地であり、特にサイゴン川クルージングはとても速く移動したので気持ちがよかったです。

今回の研修は 5 日間で内容がたくさんな研修でした。多くの知識、経験や人間関係を得ることができ、とてもありがたい事だと思っています。これからの人生を豊かにしてもらえろと考え、これからさらに研究に励んでいきます。

小林先生、青木先生を始め研究室の方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。